

令和4年度酒々井町教育委員会12月定例会議 議事録

開催日 令和4年12月23日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	林 洋子
	委 員	村重 浩二	委 員	大塚 益子
	委 員	河端 孝順		

出席職員	教 育 次 長	石井 良宏	学校教育課長	會田 悦久
	こども課長	清宮 美雪	中央公民館長	佐藤 高信
	生涯学習課長	鈴木 潤一	プリミエール酒々井館長	綿貫 容子
	学校給食センター所長	伊藤 雄三	こども課主任主事(書記)	高橋 秀和
	こども課副参事	大谷 幹		

1 開会時刻 14:00

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告 (公 開)

報告第1号 酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議結果について

報告第2号 令和4年度12月補正予算の議決について

報告第3号 行政報告について

4 次回会議の予定 1月27日(金) 午前9時 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:05

1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、令和4年度酒々井町教育委員会12月定例会議を開会いたします。

2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。本日の議事録署名委員は、林教育長職務代理者を指名させていただきます。よろしくお願いたします。

3 議 題

(1) 報 告

木村教育長

これから議題に入ります。本日の議事は報告3件です。本日の議事に非公開とすべき内容はありません。会議はすべて公開いたしますので、あらかじめご了承ください。

それでは、はじめに報告第1号「酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議結果について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

鈴木生涯学習課長

はい、議長

木村教育長

生涯学習課長

鈴木生涯学習課長

報告第1号「酒々井町教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する協議結果について」

酒々井町教育委員会の権限に属する事務の一部を町長の補助機関である職員に補助執行させる協議については、別紙のとおり回答があったので報告します。

本案件につきましては、11月25日（金）開催の定例教育委員会会議で議決いただきました歴史文化資産を観光利用するための町長部局での補助執行の協議を町長部局に依頼しました。これに対して、2ページをご覧いただきたいと思います。12月1日付け町長より教育長宛て協議の承諾をした旨の回答文書を受領しておりますので、その旨報告いたします。

また、その後議会でどのようになったかを報告させていただきます。12月8日（木）開会の町議会定例会で、町長部局から「酒々井町行政組織条例の一部を改正する条例の制定について」という議案が提出されました。文化観光課を新設し、これに住民協働課を統合し、歴史文化資産の観光活用及び住民協働によるまちづくりを業務としてあたらせるという案でございました。この議案に対して、12月13日（火）に、総務常任委員会が開催され、議員で1名欠席がございましたので、出席議員4名による審議が行われました。内容といたしまして、住民協働課を室に格下げすること、重要な住民協働の業務を統合すること等を審議いたしましたが、窓口の分かりにくさ、現状の課の充実で対応できるのではないかというご意見をいただきまして、出席議員4名のうち委員長を除

き採決され、反対2名の賛成1名で総務常任委員会では否決されました。続きまして、12月20日（火）の本会議におきまして、総務常任委員会での議決の報告がなされました。その後、本会議での最終の採決が行われ、反対8名の賛成6名で本議案は否決されました。これによりまして、歴史文化資産の活用という部分は、従前と変わらず教育委員会生涯学習課の所管となりました。

報告は以上でございます。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はありませんか。

（意見、質問等なし）

木村教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第1号」を終わります。

次に、報告第2号「令和4年度12月補正予算の議決について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

報告第2号「令和4年度12月補正予算の議決について」

令和4年度12月補正予算については、町議会12月定例会において原案のとおり可決されたので報告するものでございます。

資料の4ページをお願いします。令和4年度12月補正予算の概要ですが、教育費令和4年度予算現計といたしまして、9億7,184万6,000円、12月補正予算といたしまして、1,389万8,000円を増額するものでした。合計いたしまして、9億8,574万4,000円となるものです。

12月14日（水）10時から教育民生常任委員会が開催され、この補正予算につきまして、議員からこども課と学校教育課の内容について質疑がなされましたので、ご報告させていただきます。

こども課には齊藤議員から小中学校における光熱水費の補正についてご質問があり、酒々井小学校、大室台小学校とも予算額が1,000万円近くなることを説明し、また、白井議員からは、酒々井小学校の委託料の補正について、樹木の枝の伐採箇所の確認がありました。

會田学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

會田学校教育課長

学校教育課に対しては、酒瀬川議員よりモビリティ・マネジメント教育について説明を求められ、11月定例教育委員会会議において説明した内容でお答えいたしました。

以上です。

木村教育長

事務局の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。ご意見、ご質問等はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

特に、ご意見、ご質問等ないようですので、「報告第2号」を終わります。

続きまして、報告第3号「行政報告について」を議題とします。まずは私からご報告いたします。

はじめに、新型コロナウイルス感染症関連についてご報告いたします。11月定例会以降昨日までの約1ヶ月間における町立小中学校児童生徒及び教職員の感染状況ですが、児童生徒の新規感染者は93人で、34人であった前の1ヶ月間より大幅に増加しました。臨時休業についてですが、大室台小学校で5年2組を12月9日(金)、酒々井中学校で2年1組を12月14日(水)～16日(金)、1年2組を15日(木)・16日(金)それぞれ学級閉鎖としました。また、教職員の新規感染も6人と大幅に増加し、累計で17人になりました。第八波はまだピークになっていないようなので引き続き感染拡大防止に努めて参ります。

次に、12月11日(日)に行われました印旛駅伝競走大会についてご報告いたします。中学校の部は県新人駅伝大会の選考会を兼ねる大会ということでほとんどの学校が1・2年生で編成されていました。参加校は男子が23校、女子が21校でしたが、今大会は酒々井デーといってよいほど酒々井中学校の活躍が目立ちました。先に女子のレースがあり、最終区で1年生の山倉実優さんが先頭に行く西の原中学校を抜き去り、トップでフィニッシュという驚きの走りをしてくれ、本当に感動しました。一方、男子は、主力選手がコロナで出場できなくなるなど万全のチーム編成ではありませんでした。控え選手の頑張りなどで準優勝となりました。そして、区間賞を男子1名(山内君)、女子1名(山倉さん)が獲得しました。男女とも2月11日(土)に柏の葉陸上競技場で行われる県新人駅伝大会に出場しますが、体調を万全に整えて悔いのない走りをされるよう期待したいと思います。

私からの報告は以上です。続いて委員の皆様からよろしくお願いたします。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

私は動画配信にて行われた第1回千教連教育長・教育委員研修会について報告いたします。テーマは部活動の地域移行についてでした。動画を視聴する前はそんなことができるのかと半信半疑でした。

千葉県としては、来年度は各市町村1部活以上地域移行となり、令和6年度は全中学校1部活以上地域移行、令和7年度は全中学校部活動完全地域、令和8年度は準備ができた部活動から平日も地域移行というスケジュールとなっているそうです。当酒々井町は1校しか中学校がないため、来年度から1部活を地域移行しなくてはなりません。動画配信で先行実施している柏市と袖ヶ浦市と睦沢町と白子町の先行事例を聞くことができました。柏市は大津ヶ丘中学校の男女ソフトテニス部とバトミントン部と卓球部を年間45回の土日どちらか3時間程度実施しているそうです。先行実施した結果のアンケート

ートでは本クラブの活動内容についてどう感じているかの問いに対して普通と良好を合わせると95パーセント以上の方が支持していたり、土日の活動に関して部活動と地域部活動のどちらの活動を望みますかの問いに対して、どちらでも良いと地域部活動を合わせると89パーセントの方が支持しているそうです。

生徒達が地域部活動に改善してほしいことで1位がたくさん試合に出たい、2位は他校との交流増加、3位が欠席しやすくしてほしいそうです。指導者を希望する教員は兼業できるそうで、費用面については生徒達の年会費5,000円、月会費2,000円で実施しているそうです。袖ヶ浦市は指導者に対しての謝金を1回につき3,000円の交通費支給で実施するそうです。袖ヶ浦市その他実施内容は割愛します。

酒々井町で参考になるのが、睦沢町の取組事例です。町内に1校は酒々井町と同じ条件で、卓球部とバレー部が先行実施しているそうです。卓球部の活動場所は地域のスポーツクラブで指導者はスポーツクラブに依頼年間40週で土曜日の午後実施しているそうです。酒々井町には卓球のスポーツクラブがないので、酒々井に置き換えると中学校の体育館で体協の指導者か平日の卓球部の顧問の先生が指導するのかなと思います。バレー部は中学校の体育館を使用し指導者はスポーツクラブからの派遣で年間40週日曜日の午後実施しているそうです。

酒々井に置き換えると中学校の体育館で体協の指導者か平日のバレー部の顧問の先生が指導するのかなと思います。卓球部の生徒のアンケート結果で注目すべきは学校の部活動では教えてもらえないような技術を教えてもらったので、試合で勝てるようになったので、とても良かったと回答している生徒がいました。酒々井に置き換えると体協の卓球の郡大会に出場する方達に指導してもらっているのだらうと思われれます。

今後の課題としては、予算の確保（講師報奨金の不足）、活動場所の確保、指導者の確保、地域部活動制度の周知、他市町村との連携体制の構築だそうです。指導者の謝金は時給で1,600円で実施しているそうです。

白子町は長生ベースボールアカデミーという形で野球部を長生郡市12校で実施しているそうです。年会費は柏市と同じ5,000円、保険代・道具代として1回あたり139円徴収しているそうです。欠席の連絡手段はLINEを使用しているそうです。今後の課題は睦沢町とほぼ同じで、道具の差別化という課題もありました。

酒々井町は体協の方達の指導を受け、場所は中学校の施設を使うのが現実的だなと思います。

ただ、令和8年度の準備ができた部活動から平日も地域移行というのは費用面でハードルがあるなと思いました。

以上です。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

12月14日（水）、酒々井町人権・同和教育授業公開研究会が酒々井小学校において開催され出席しましたので報告いたします。

研究主題は、「自分を大切にし、友達に思いやりのある行動がとれる児童の育成」です。サブテーマとして「言葉を豊かにすることで、よりよい人間関係を育む」でした。

はじめに、ふれあい集会を参観しました。全校児童の1年から6年を縦割りにふれあいグループを作り日常的に様々な活動を展開されていました。今回は、全体レクで、フラフープをくぐるリレーを披露してくれました。お互いに助けたり助けられたりし交流の深まりを感じました。その後、全校音読やグループで作った百人一首をグループで音読され、笑顔と友情の輪が広がりました。自分達で作った百人一首の中に「幸せ」「おもいやり」のキーワードの入った句が多く、日常生活の様子が伝わってきました。21のグループに分かれ、音読した句の中のひとつに「幸せをみんなで分け合い歩もうよ。友情深め笑顔の道を」があり、上の句、下の句ともによくできていて、読み方にも工夫が見られました。

後半は、千葉県教育庁指導主事大峽康人先生の講演でした。先生は冒頭に異学年交流のふれあい活動、研究発表を絶賛され、子ども達が自信を持って生き生き活動してとても素晴らしいと評価されました。子ども達に自己有用感をもたせるためには、「活動の場を作ること」「自分の役割分担があること」「誉めること」であると評し、この3点が全てふれあい交流の中に含まれているとのことでした。

最後に、テーマの中に「自分を大切にし」とあるが、これは最も重要であり、相手を思いやる前に自分自身を大切にこそ相手を思いやることができると話されました。

酒々井小大好きと子ども達の大きな声がとても印象に残り、素晴らしい研究会でした。

以上です。

大塚委員

はい、議長

木村教育長

大塚委員

大塚委員

12月18日(日)プリミエール酒々井にて第3回リッチハートコンサートが開催されました。

今回は元劇団四季のメンバーで女声の横洲かおる氏、中出祐子氏、男声の瀧澤行則氏によるミュージカルです。ピアノは第1回の時と同じ高知尾純氏です。

第1部は、「リトルマーメイド」、「メリーポピンズ」、「マイフェアレディ」、「キャッツ」、「サウンドオブミュージック」といったポピュラーなミュージカルの中から主な曲の演技でした。

第2部はたった3人で「美女と野獣」を演じてくれました。

瀧澤氏は一人で父親役、若い男性役、野獣役などの男性の役をすべてこなし、その声もしぐさもそれぞれ使い分けられて、バリトン(男声の中間の声)の響きが素敵でした。ダンスもお得意でステージや客席を飛び回り、軽やかなステップやターンで楽しませてくれました。

中出氏は「キャッツ」の「メモリー」を老猫のように低い声で歌い、後半の「美女と野獣」では若い娘ベルの役を高い声と軽やかな動きで表現していました。

横洲氏が人魚姫のアリエルとして歌いながら華やかに客席を回ると、親子席で見ている人たちも背伸びして見せていました。

映画やアニメで見たミュージカルの場面が再現され、とても楽しいコンサートになりました。休憩時間に出会った小さな女の子が「とても楽しい。後半も楽しみ。」と言っていました。乳飲み子を連れてのお客さんもいました。

今回は1日半で席が埋まってしまうほどの人気プログラムでしたが、もっとたくさん
の子ども達にも見せてあげたいなあと思いました。

このように自治体が主催してコンサートを開催してくれるのはとてもありがたいこと
です。京成ホテルミラマーレ元総支配人の鈴木眞雄氏はじめ関係の皆様には感謝申し上げ
ます。ありがとうございました。

以上です。

石井教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

石井教育次長

私からは、12月8日（木）から20日（火）まで町議会12月定例会が開催されま
したので、その概要を報告いたします。

教育委員会からの提出議案は、一般会計補正予算の1件でございまして、議決結果に
つきましては、報告第2号で、こども課長から報告したとおりです。

それでは、議案の審議経過等についてご報告いたします。14日（水）に開催されま
した教育民生常任委員会において、一般会計補正予算の委員会担当分野について審議さ
れ、賛成全員で可決すべきものと決しました。

続いて、19日（月）と20日（火）に一般質問が行われ、教育委員会に関連するも
のとして、10名の議員から質問がありましたので、その主な概要を申し上げます。

はじめに、Jアラート（全国瞬時警報システム）発出時の児童生徒の避難及び保護者
の対応についての質問がありました。避難の仕方については、各小中学校の教職員全員
が共有する「危機管理マニュアル」に明示しており、それに基づいて各学校では指導や
訓練を適宜、学校の判断で行っていただいているところです。北朝鮮のミサイル発射が
頻発したことから、教育委員会からは、11月に指導や避難の訓練を再度依頼しました。
また、保護者の対応についての周知については、緊急時等の保護者への連絡手段である
「まちcomiメール」を活用する旨答弁しました。

続いて、学校給食の「地産地消」について、酒々井産食材の使用率、有機野菜使用率、
使用している野菜の種類、契約農家数等の質問がありました。

食材の白米については、100パーセント酒々井町産コシヒカリを使用し、野菜類は、
季節ごとに町内で生産されているものを献立に合わせて使用しています。その種類は、
本年度は、じゃがいも、サツマイモ、大根、キャベツ、なす、長ネギを使用可能な月に
月単位で使用しています。有機野菜については使用しておりません。契約の相手方は
「酒々井町給食出荷部会」で農家3軒及び味噌づくり団体で構成されています。と答弁
しました。

また、食育・残菜の取組についても質問があり、食育の授業において、一日三食規則
的に摂取することや栄養バランスなど基本的なことから始まり、生産者や流通者などの
職にかかわる人々に視点を移して考えることや、世界における飢餓のことなどにも触れ、
食に興味を持ち、結果的に食べ残しを減らしていけるよう複合的に進めている旨答弁し
ました。

続いて、さわやか中央通りの景観改善について、青少年交流の家の歩道に面している
箇所がシートに覆われた状態で、景観を損ねている、早急に撤去してほしいとの質問が

あり、シートで覆われた部分は、青少年交流の家の出入り口の階段部分で、建物同様、建設途中のまま工事が中断しており、所有権は請負業者にあり、現在引き渡しを求め、裁判を行っていることから、解決までの間、未施工部分の工事はできない状況です。シートは大雨の際に公共用地からの泥水の流出を防ぐため、やむを得ず設置したもので、シートの色をシルバーにし、少しでも景観を壊さないように配慮している旨答弁しました。

続いて、2名の議員から小中学校の給食費の無償化、及び軽減について、無償化の時期、県において来年1月から3月分の第3子以降の給食費を無償化する市町村に対して、その2分の1を補助する制度を新たに実施するが、その負担軽減額はいくらか、さらに軽減を充実させる意向はあるか、地方創生臨時交付金を活用し短期間でも無償化する考えはあるのかとの質問に対し、県の補助金額については、85万3,000円を申請しているところであり、町の給食費無償化をさらに推進していくには少額であることから、現段階での制度拡大は困難と考える旨答弁しました。

また、食材費の値上げによる賄材料費の予算不足が見込まれるところ、地方創生臨時交付金を活用して、本来給食費の値上げにつながる部分を町負担とすることで、子育て世帯への負担軽減策・支援策としているところであり、町全体で有効活用するための方策を検討した上で配分されており、充当事業が既に決定していることから、同交付金を活用しての給食費無償化の拡大等は難しいと考える旨答弁しました。

さらに給食センターの老朽化に伴う具体的な解決策について町の考えを伺うとの質問があり、令和2年度実施した建物の老朽化調査において、躯体は健全と判明しているが、躯体以外の部分に関する老朽化や現行の各種基準との兼ね合いなど、近い将来に解決すべき課題と認識しており、現在庁内において総合的に検討している旨答弁しました。

続いて、プリミエール酒々井で増築された「ふれあい広場」が個人の学習の場として利用を開始され、通年利用となったが、17時以降の時間延長を検討しないのかとの質問があり、利用者のニーズ、近隣市町村の動向、係る経費等を十分考慮し、検討して行きたいと答弁しました。

続いて、子ども医療費の無償化を18歳まで対象とした場合の予算額及び実施の検討の考えについて質問がありました。18歳まで完全無償化した場合は、6,400万円の予算額が必要となり、18歳までの医療費助成実施については、現在検討中と答弁しました。

続いて、町体育館について、町体育館基本計画策定委員会は今年度何回開催されたのか、また、検討内容と結果について質問があり、7月に開催し、今後1回開催する予定であり、現時点での検討結果については、国の補助金等の財源、町の一般財源の優先順位、建設場所、建設規模等の課題を抱えており、平成23年度に町体育館検討委員会からいただきました提言の内容で進めることは難しい状況にあると答弁いたしました。

以上、主な一般質問の概要を申し上げましたが、この他、放課後児童クラブ（学童保育）の委託料、補助金及び現況等、スクールバス事業の委託料、安倍元首相の国葬に伴う学校における半旗掲揚等について質問がありました。

私からの12月定例議会に係る報告は以上でございます。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長
清宮こども課長

(報 告)

會田学校教育課長
はい、議長
木村教育長
学校教育課長
會田学校教育課長

(報 告)

鈴木生涯学習課長
はい、議長
木村教育長
生涯学習課長
鈴木生涯学習課長

(報 告)

佐藤中央公民館長
はい、議長
木村教育長
中央公民館長
佐藤中央公民館長

(報 告)

伊藤学校給食センター所長
はい、議長
木村教育長
学校給食センター所長
伊藤学校給食センター所長

(報 告)

綿貫プリミエール酒々井館長
はい、議長
木村教育長
プリミエール酒々井館長
綿貫プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長
教育委員、そして事務局から行政報告がございました。
これから質疑に入ります。ご意見、ご質問はございませんか。
皆さんがお考えの間、私の方から学校教育課にご質問いたします。
12月5日(月)の順天堂大学連携連絡会についてご説明いただきたいと思います。

會田学校教育課長
はい、議長
木村教育長
学校教育課長

會田学校教育課長

順天堂大学連携連絡会については、学校教育課副課長が参加しまして、それぞれの市町の教育委員会が教育実習等でお世話になっていて、これからもよろしくお願ひしますという内容が主なもので、部活動指導についての話はありませんでした。

木村教育長

また、プリミエールにもご質問します。リッチハートコンサートの観覧者が329名でほぼ満杯近いのですが、お断りしたお客様はいらっしゃったのでしょうか。

綿貫プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

綿貫プリミエール酒々井館長

募集を始めて1日で席が一杯になってしまったので、一旦そこで受付を終了して、しばらく50名までキャンセル待ちを受け付けましたが、それ以上受けてもキャンセルされる見込みがなかったため、50名で打ち切りさせていただきました。

実際にキャンセルがあつて、当日入ることができた方は、12名ほどでした。

木村教育長

ものすごく人気があり、観覧できなかつたお客様には気の毒なことをしましたが、新しく増築した部屋で映像をご覧いただくことは考えていませんでしたか。

綿貫プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

綿貫プリミエール酒々井館長

以前ふれあい広場ができていない頃に、ホワイエでテレビを使って映像を映したことがありましたので、今回もそれができないか確認したのですが、配線関係で難しいとのことでしたので、今回はホール内のみでの観覧になりました。

木村教育長

ホールの中で見ることが一番良いのですが、人によってはホワイエや会議室でも良い方もいらっしゃるかと思いますので、次回からご対応をよろしくお願ひします。

私は都合により出席できませんでしたが、大勢の方から反響があつたとお聞きし嬉しく感じたため、今後はより多くのお客様にご覧いただけるように工夫いただきたいと思ひます。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

同じくプリミエールさんにご質問します。

しすいリッチハートコンサートについて、今回は第3回でしたが、1回目、2回目、3回目と大好評でした。今後の予定で、4回目、5回目を行う計画はありますか。

綿貫プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

綿貫プリミエール酒々井館長

プリミエールとしては、内容をその年によって変えて、1年通しで4回、5回とリッチハートコンサートを実施する予定です。

木村教育長

実施するための予算は既に計上してありますか。

綿貫プリミエール酒々井館長

はい、議長

木村教育長

プリミエール酒々井館長

綿貫プリミエール酒々井館長

はい。計上してあります。

林教育長職務代理者

はい、議長

木村教育長

教育長職務代理者

林教育長職務代理者

よろしくお願いします。

木村教育長

他に、ご意見、ご質問はございませんか。

(意見、質問等なし)

木村教育長

他に、ご意見、ご質問等ないようですので、以上で議題を終わります。

4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして、「次回会議の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

清宮こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

清宮こども課長

次回会議の予定ですが、令和5年1月27日(金)午前9時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして2月の予定ですが、2月24日(金)午後2時30分から同会議室で予定させていただいております。以上でございます。

木村教育長

事務局の説明のとおり、次回会議は1月27日(金)午前9時から、2月は24日(金)

午後2時30分から行うことでよろしいですか。
(全員了承)

木村教育長
それでは、そのようにご予定願います。
以上で、次回会議の予定を終了します。

5 教育長・教育委員の予定

木村教育長
続きまして、「教育長・教育委員の予定」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
清宮こども課長
はい、議長
木村教育長
こども課長
清宮こども課長
(事務局説明)

木村教育長
事務局から説明がございました。お聞きのとおりご予定願います。
以上で、教育長・教育委員の予定を終了します。

6 その他

木村教育長
続いて、「その他」を議題とします。事務局から、その他はございますか。
(事務局その他なし)
木村教育長
事務局からのその他はございません。委員の皆さんからその他はございませんか。
(教育委員その他なし)
木村教育長
ないようですので、以上でその他を終了します。

7 閉会

木村教育長
以上をもちまして、本日の会議次第に掲げました議事は、すべて終了しました。
令和4年度酒々井町教育委員会12月定例会議を閉会といたします。

(15:05)

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員
こども課